



優良工事施工会社・工事成績優秀地域企業

【一関出張所管内では功労者1名、2団体が表彰されました。】

国土交通関係功労者表彰式

東北地方整備局は平成28年7月19日（火）に、建設事業関係功労者、東日本大震災に伴う復旧・復興関連業務を含む優良業務施行会社、同大震災に伴う復旧・復興関連工事を含む優良工事施工会社、工事成績優秀地域企業及び災害対策功労者を国土交通行政関係功労者として表彰しました。

建設事業関係功労者

磐井川吸川排水樋門
観測員：須藤 彌志正



工事成績優秀地域企業

企業名：宇部建設 株式会社



代表取締役 宇部 和彦

先ずは、この度二期連続で工事成績優良企業と優良工事現場表彰を頂いたことに対しまして、この場を借りて、関係各位の皆様へ改めて御礼申し上げます。本当に有難うございました。

ちょうど一昨年前に維持工事での局長表彰と工事成績優良企業と相成りました際は、当社前会長の逝去5日前のことであり、不幸が先に立たずに済んだこと、維持工事での受賞に関しては、前契約時の事故の経緯やら、維持（除草工時代含め）の工事成績が思うように上がらず苦渋を舐めた長い年月（としつき）、応援していただいた歴代の監督職員の皆様に、当時感じた様々な感謝の思いを改めて思い起こしております。正直私自身は今年、優良工事とダブルで表彰されるとは勿

論、全く予想しなかったわけではございませんが、相当ハードルは高いのだろうとある程度の覚悟はしていましたので（監理技術者の阿部は“狙っていた”そうですが笑）、決定の通達が当社に郵送されてきた時には、本当に安堵いたしました。

石畑排水樋門工事は環境的な制約が非常に多く、設計変更、また復興工事の最盛期の中、調達案件の納期、価格的な諸問題、結果的に非常に長い工事期間ともなり、ストレスやら収益性という面においては誠に厳しい現場でございましたが、事務所、監督員の御指導の元、現場品質と創意工夫、その過程における社員の経験値という点については非常に有益なものになったのではないかと考えています。その経験が最高の形で評価されたわけですからこれはやはり、非常に有り難いことであります。

工事成績という制度が定着して一定の年月が過ぎましたが、我々建設産業を取り巻く環境は予算上や、投資的側面だけではなく、年を追うごとに複雑化し、様々な問題を生じております。この工事成績表彰制度が我々を取り巻く諸問題に対して、中心かつ有益なものに一層発展をしていくことを御期待申し上げまして結びといたします。

優良工事施工会社

受注者名：宇部建設 株式会社

工事名：一関遊水地磐井川石畑排水樋門改築工事



阿部 裕昭 現場代理人

「i-report」に掲載されるのは、2015年7月17日のNo.236以来の2回目です。一関出張所管内工事ご紹介の「一関遊水地磐井川石畑排水樋門改築工事」でした。平成27年12月9日に完成し、今回、優良工事表彰を頂きました。

私が初めて、東北地方整備局長の表彰をもらったのが25歳で、今回は50歳になる年です。次はと考えれば、75歳なのではないでしょうか？（笑）

石畑排水樋門工事では、建設業って「今何をしているんだ？」の、わからない

いを解消すべく、工事状況を掲示したり、現場作成の広報を毎月発行したりと、情報発信を試みました。散歩中の方から声をかけてもらったりして、少しでも工事現場のことを知ってもらえたのかなと思い、情報発信するという事は実施して良かったのだなと自己満足しています。



一関遊水地
磐井川石畑排水樋門改築工事

◆◆編集後記◆◆毎日あつい日が続いていますが皆さんはどう過ごされていますか？私は、先週の日曜に地元の川へ涼みに行ってきました。上流の方だったので水がとてもきれいで、いい気分転換になりました。（よ）